

# 伊都キャンパスの生活状況等に関するアンケート結果の概要

令和5年3月

九州大学キャンパス計画室

福利厚生施設WG

## 1. 調査の目的

伊都キャンパスに通学している学生の生活状況等に関する調査を毎年度実施し、学生の生活状況等の現状や経年変化を把握することを目的とする。その結果をもとにして、キャンパス内における学生生活支援施設の運営や周辺地域における生活利便施設の立地促進・交通利便性の向上に取り組む。

## 2. 調査対象

伊都キャンパスに通学する学生 約14,000名

- ・学部1年生
- ・共創学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、工学部、農学部及び21世紀プログラムの2年次以上の学生
- ・人文科学府、地球社会統合科学府、人間環境学府、法学府、経済学府、理学府、数理学府、システム生命科学府、工学府、システム情報科学府、生物資源環境科学府及び統合新領域学府の大学院生

## 3. 調査期間

令和4年12月1日～令和5年1月20日

## 4. 調査方法

学生ポータルシステム、掲示等にてアンケートの周知・協力依頼を行い、対象学生自身が九州大学情報統括本部のアンケートシステムを使用し、Web上でアンケートに回答

## 5. 回答結果 ※括弧内は前回（令和3年度）の数値

(1) 回答数 711人 回答率5.1% (5.5%)

(2) 回答者属性 学年

学部学生 535人・85.2% 修士課程 125人・17.6%

博士課程 49人・6.9% その他 2人・0.3%

性別

男性 422名・59.4% 女性 272名・38.3%

その他 2名・0.3% 回答しない 15名・2.1%

## 6. アンケート回答結果の概要 ※括弧内は前回（令和3年度）の数値

### (1) 通学について

- ① 通常時の通学方法は、自転車が1番多く39.0% (38.7%)、次いでバイク12.4% (11.3%)、徒歩のみ12.0% (15.7%)の順となっており、昨年度と比較すると昭和バスのみが2.2%増加し、徒歩のみが-3.8%減少している。自転車、徒歩のみ、バイク、昭和バスのみがキャンパス周辺に住んでいると考えられる通学方法の割合は、72.9% (73.0%)となっており、昨年度と変わらない結果となった。

雨天時の通学方法は、昭和バスのみが一番多く29.0% (24.6%)、次いで徒歩のみ20.5% (24.8%)、自転車10.8% (10.7%)の順となっており、徒歩のみ、西鉄バスの割合が減少し、昭和バスのみ、糸島市コミュニティバスなどの割合が増加している結果となった。

通学にバスを利用する割合は、通常時27.8% (26.1%)、雨天時50.5% (46.4%)ともに昨年度より増加している。

#### ■通常時の通学方法

通学手段	回答数	割合		差	
		R4年度	R3年度		
地下鉄+JR筑肥線+昭和バス	43	6.0%	6.7%	-0.6%	※2
JR筑肥線+昭和バス	17	2.4%	1.6%	0.8%	※2
JR筑肥線+自転車	6	0.8%	1.2%	-0.3%	
昭和バスのみ	68	9.6%	7.3%	2.2%	※1、※2
西鉄バス	61	8.6%	10.0%	-1.4%	※2
糸島市コミュニティバス	9	1.3%	0.5%	0.7%	※2
自家用車	33	4.6%	3.9%	0.7%	
バイク	88	12.4%	11.3%	1.1%	※1
自転車	277	39.0%	38.7%	0.3%	※1
徒歩のみ	85	12.0%	15.7%	-3.8%	※1
その他	24	3.4%	3.1%	0.2%	
合計	711	100.0%	100.0%	0.0%	
キャンパス周辺に住んでいると考えられる通学方法※1		72.9%	73.0%	-0.1%	
バス通学※2		27.8%	26.1%	1.8%	

凡例

多い ↑ (緑)

少ない ↓ (赤)

- ② 通学利便性を向上させる対策としては、「鉄軌道系の導入19.6% (17.9%)」が一番多く、次いで「平日におけるバスの増便等の充実16.6% (19.6%)」、「夜遅くまでのバス運行13.6% (12.8%)」、「土日祝日におけるバスの増便等の充実13.3% (11.0%)」となっており、将来の希望と現在のバスの利便性の向上を重視する回答が多い結果となった。

- ③ 平均的な登校時間帯は、1限目開始 (8:40) 前が29.1% (32.8%)、2限目開始 (10:30) 前が54.9% (47.8%)であり、2時限目開始前までに登校している学生は約84% (約80%)と増加した。(参考：3限目開始 (13:00) 前 13.6% (14.2%) )

平均的な下校時間帯は、4限目終了後である16:20～17:00が最も多く29.3% (33.2%)、

その他はサークル活動や研究・実験終了後の17:00～22:00の間で分散している。昨年度と比較すると17:00～22:00の割合55.8% (42.7%) が増加しており、サークル活動等の再開が見て取れる。

登校日数は、約4.6日/週間 (約4.0日/週間) と増加しており、全く登校していないと回答した学生は0.3% (2.4%) と減少している。

## (2) 住居について

- ① 現住所は、元浜・九大新町16.2% (16.8%) とドミトリー・協奏館7.0% (7.9%) を合わせるとキャンパス近隣に住んでいる学生が23.2% (24.6%) で最も多くなった。次いで、九大学研都市駅周辺17.6% (18.6%)、周船寺駅周辺10.0% (11.9%)、糸島市泊5.9% (5.8%) 泉・富士見・田尻5.8% (5.1%) となっており、これらの地域を含む糸島半島内に住んでいる学生は75.7% (75.8%) となり、キャンパス周辺への居住の定着が見える結果となった。

### ■エリア別居住率

エリア	回答数	割合		差	
		R4年度	R3年度		
福岡市東区	21	3.0%	3.1%	-0.2%	
福岡市博多区	12	1.7%	2.4%	-0.7%	
福岡市中央区	22	3.1%	2.4%	0.7%	
福岡市南区	9	1.3%	2.1%	-0.8%	
福岡市城南区	10	1.4%	1.0%	0.4%	
福岡市早良区	27	3.8%	3.7%	0.1%	
福岡市西区東部(筑肥線姪浜～下山門)	23	3.2%	2.2%	1.0%	
福岡市西区今宿駅周辺	15	2.1%	1.4%	0.7%	※2
福岡市西区九大学研都市駅周辺	125	17.6%	18.6%	-1.0%	※2
福岡市西区周船寺駅周辺	71	10.0%	11.9%	-1.9%	※2
福岡市西区横浜	10	1.4%	1.3%	0.1%	※2
福岡市西区泉・富士見・田尻	41	5.8%	5.1%	0.7%	※2
福岡市西区元浜・九大新町	115	16.2%	16.8%	-0.6%	※1、※2
ドミトリー・協奏館	50	7.0%	7.9%	-0.8%	※1、※2
福岡市西区その他	14	2.0%	2.8%	-0.8%	※2
糸島市泊	42	5.9%	5.8%	0.1%	※2
糸島市波多江駅周辺	37	5.2%	2.5%	2.7%	※2
糸島市糸島高校前駅周辺	3	0.4%	0.1%	0.3%	※2
糸島市筑前前原駅周辺	12	1.7%	0.8%	0.9%	※2
糸島市その他	3	0.4%	0.8%	-0.4%	※2
その他(福岡市外・糸島市外)	49	6.9%	7.3%	-0.4%	
合計	711	100.0%	100.0%	0.0%	
キャンパス近隣※1		23.2%	24.6%	-1.4%	
糸島半島内※2		75.7%	75.8%	-0.1%	

- ② アパート・マンションなどの居住地の決定理由としては、家賃15.5% (15.0%) が一番多く、次いで、大学からの距離12.7% (13.5%)、バス・トイレの別10.9% (9.8%)、広さ9.8% (8.7%)、インターネット設備8.5% (10.8%) を重視するとの回答が続いた。順位の

入れ替わりはあるが、基本的に昨年度と変わらない結果となった。

③ 自宅周辺に必要な施設としては、スーパー17.4% (17.6%) が一番多く、次いで、飲食店13.2% (12.2%)、娯楽施設11.9% (11.5%)、書店10.8% (11.6%) と続き、生活面での利便性とまちの賑わいが重視されている。キャンパス近隣に住んでいる学生は、スーパーや飲食店の割合が多く、九大学研都市駅や周船寺駅周辺では、娯楽施設や書店の割合が多くなっている。

④ 居住地の周辺環境については、半数以上の57.2% (57.1%) が満足しており、理由としては、スーパー・コンビニの近さ、交通の便、生活利便施設が多い、大学に近いなどがあげられている。

### (3) キャンパスでの生活について

① 伊都キャンパスとその周辺の施設に「非常に満足している」及び「満足している」の割合が27.4% (27.1%) であり、キャンパス整備や周辺まちづくりの進展により、満足度が高まっているものの、依然として、「不満である」及び「非常に不満である」の割合の方が46.3% (41.5%) と多くなっている。

② キャンパス内に必要な施設については、「休憩したり友人達と談笑できる場所」が28.4% (29.7%) と最も多く、次いで「気軽に体を動かせる場所」が19.7% (20.3%)、「駐輪場や駐車場」が17.8% (15.3%) であり、今年度については「駐輪場や駐車場」の増加が目立った。

③ キャンパス周辺に必要な施設については、「スーパー」が20.3% (20.7%) と最も多く、次いで「飲食店」が16.8% (16.3%)、「娯楽施設」が12.5% (12.6%) であった。

④ 課外活動の場所は、伊都キャンパス及び周辺が51.1% (50.6%) で最も多く、部活やサークルに所属していない割合は37.5% (34.0%) となっている。

また、アルバイトの場所は、福岡市西区が20.8% (24.6%) が最も多く、福岡市中央区及び博多区が17.9% (12.5%)、伊都キャンパス内が7.6% (4.7%) であり、アルバイトをしていない割合が30.7% (37.8%) となった。

#### (4) その他の意見（自由記載欄）について

アンケート回答の自由意見は、①公共交通に関する意見が180件（39.9%）、②学内施設に関する意見が157件（34.8%）、③周辺施設に関する意見が103件（22.8%）に分けられました。現在の検討内容について、以下のとおりコメントします。

- ① 公共交通に関しては、運賃、鉄軌道導入、アクセス性、運行本数・時間帯、運行ルート、渋滞・混雑に関する意見が多数ありました。特に、JR九大学研都市駅からキャンパスまでの昭和バスの片道料金300円が学生にとって高価であること、深夜、土日に便数が減ることなどに意見が集中していました。バス運賃については、運行を開始した2005年より2019年3月までは、大学からの補助によってバス運賃を抑えていましたが、大学の予算削減に伴い本来必要なバス運賃に戻ったものです。とはいえ、片道300円は学生が支払うには高いことは事実です。また、キャンパス周辺の居住地に帰る最終バスが早くなることも不便です。これらの皆さんの意見をバス事業者と共有し、大学からの要望事項として協議を続けます。
- ② 学内施設に関する意見では、駐車場・駐輪場、飲食店（食堂）、売店・コンビニの整備に関する意見が多数ありました。駐車場・駐輪場の整備については、入構料を活用した整備を引き続き行うなど、引き続き利便性の向上に努めます。また、特に要望の多いイーストゾーンの飲食店・食堂、売店・コンビニの整備と営業時間について関係者と情報を共有し、可能な措置について事業者と協議します。さらに、雨をさけるための屋根等の諸施設については、その必要性和実現可能性を検証しつつ、優先度を考えながら対応したいと思います。
- ③ キャンパスの周辺施設に関する意見では、スーパー、交流施設、飲食店に関する要望が多数ありました。現在、大和ハウス工業(株)を代表企業とする事業者が、九大新町に蔦屋書店、LOWYA（家具、インテリア）、ITO GRAND（飲食）、北原・田尻に、ユニクロ、GU、西松屋、セリア、JINS、ヤマダデンキが新規に立地出店予定であり、2023年春期開業を目指して準備を進めています。なお、学生から要望の多いスーパー、食料品及び日用品を購入できる店舗の誘致を検討していただいています。医療施設、郵便局、映画館等の娯楽施設についても大学から引き続き事業者に要望してまいります。利用者の利便性を優先する事項ですが、事業者が予算を準備し計画し建設するまでは数年を要することをご理解ください。

これまで、伊都キャンパスの移転整備に伴って、利用者の満足度向上を目指し、大

学および周辺の環境整備を地域の皆様とともに進めていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

■自由記載欄 意見分類

回答数 711 のうち 246 35%

意見分類		回答数	割合		
交通	運行本数・時間帯	27	6.0%	180	39.9%
	運賃	55	12.2%		
	運行ルート	8	1.8%		
	渋滞・混雑	7	1.6%		
	鉄軌道導入	17	3.8%		
	AI運行バス	2	0.4%		
	アクセス性	31	6.9%		
	自動車通学・入構料	8	1.8%		
計	その他	25	5.5%		
学内施設	施設利用	10	2.2%	157	34.8%
	駐車場・駐輪場	39	8.6%		
	図書館	5	1.1%		
	飲食店（食堂）	18	4.0%		
	売店・コンビニ	12	2.7%		
	ATM	9	2.0%		
	課外活動施設	9	2.0%		
	賑わい・憩い・交流機能導入	8	1.8%		
計	イノシシ	0	0.0%		
周辺環境	スーパー	40	8.9%	103	22.8%
	ドラッグストア	4	0.9%		
	飲食店	12	2.7%		
	書店	4	0.9%		
	賑わい・憩い・交流機能導入	15	3.3%		
	学生住宅	2	0.4%		
計	その他	26	5.8%		
その他	アンケート	2	0.4%	11	2.4%
	その他	9	2.0%		
合計		451	100.0%		